

観全国道路標識・標示業協会 関東支部
Japan Contractors Association of Traffic Signs and Lane Markings

東京都協会 会報

2007/8月 vol.4

2007

事務局・広報委員会

標示委員会

会員名簿

03

06

11

02

04

08

はじめに

標識委員会

会員紹介



はじめに

(社)全国道路標識・標示業協会関東支部 東京都協会副協会長 神戸 康弘

全国道路標識・標示業協会関東支部東京都協会は、昭和56年に東京都分会設立から26年の発展の歴史を刻むに至っております。永きにわたり継続発展しているのも関係官公庁当局の御指導御鞭撻と会員各位の協会運営に対する熱意の賜物と感謝申し上げる次第です。

設立当時の大志は「道路標識及び路面標示に関する研究開発並びに技術向上を通じて、安全且つ、円滑な道路交通の確保に資し、もって公共の福祉に寄与する事を目的とします」とあります。一つ目の目的「安全な道路交通の確保」についての成果は、平成18年度全国交通死亡者数に見て取れるように、51年ぶりに6352人と7000人を割りました。其中でも警視庁管内では262人と20年前の昭和63年の481人と比較して半減しています。正に監督官庁と当協会が果たした役割は大きかったと思う所であります。

一方、死亡事故は少なくなりましたが都内の交通事故発生状況を見ますと、発生件数は74,211件重傷者数847人軽傷者数83,185人と(平成18年度警視庁発表)発生事故件数はまだまだ多く、当初の目的の「安全な道路交通の確保」の為に東京都協会が成すべき研究と開発・技術の向上が求められています。我が社の新人研修レポートの一文に「交通事故を防ぐ事は、人の命を守る事、社会貢献に寄与できる素晴らしい仕事だと思います」とありました。非常に尊い仕事をしていると改めて感じた瞬間でした。

さて、安全と合せもう一つの目的であります円滑な道路交通に寄与する成果はどうなったでしょう。

「変わるヒト・モノの流れ。経済効果260億円、渋滞緩和に期待」中央自動車道と関越自動車道が2007.6.23日首都圏中央連絡自動車道(圏央道)でつながる事を伝えた日経新聞の記事です。

関東地方整備局が纏めた世界主要都市の社会資本の整備状況の中で、主要都市の環状道路整備率と環状道路内の人口調査結果を発表しています。ワシントンDC＝整備率100% 人口57万人、ロンドン＝整備率100% 人口906万人、パリ＝整備率84% 人口861万人、北京＝整備率87% 人口405万人、ソウル＝整備率96% 人口1,030万人、東京＝整備率40% 人口2,857万人、国が三環状道路の早期整備に力を入れている理由が良く理解できる数字です。

東京都建設局は東京都で作らなくてはいけない道路(都市計画道路)は全部で3,197km.ありこのうち1,746km.は既に完成している(平成16年3月31日現在見込)と発表しています。まだ残りの1,451km.を作る必要があることになります。インフラ投資・整備の観点から見ると東京都の道路はまだ必要とする半分強しか出来上がっていないことになります。

ここに平成19年度の3月末現在「東京の道路ネットワーク」図があります。(地図参照)よく見るといたる所、道路がつぎはぎとなり渋滞を招くだろうと想像させます。地権者の問題もあり解決には時間も掛かるでしょうが早急な対策として案内標識・標示による渋滞緩和策は取れるかもしれません。

東京都は平均交通量が全国平均の3倍、混雑時の平均旅行速度が時速20km.(区部は17.5km.)と交通渋滞を引き起こしていると報告されています。渋滞は大きな経済ロスで有り又環境破壊にも通じます。渋滞緩和は交通システムに従事するわれわれの大きな

課題であり、官民合せた知恵の結集が必要でしょう。東京都協会の担う役割も大きい物と思われます。

東京都におかれましては2016年東京オリンピック招致にむけ新たな一歩を進められています。首都に相応しい「安心・安全で快適な」都市機能の拡充に向けた交通安全システムの提案をすることが当協会の理念と一致する所であると思います。

会員各位にありましては安心、安全、快適な社会作りの為に、当協会運営により一層の御支援、御尽力を賜ること切にお願い申し上げます。



活動報告

事務局・広報委員会

平成19年度上半期主要活動報告

第26回通常総会の開催

平成19年4月20日(金) 茨城県潮来市「潮来ホテル」にて50社70名の参加を頂き開催しました。

【議案】

- 第1号議案 平成18年度事業報告の承認を求める件
- 第2号議案 平成18年度収支決算報告の承認を求める件
- 第3号議案 協会規則改定案の承認を求める件
- 第4号議案 平成19年度事業計画案の承認を求める件
- 第5号議案 平成19年度収支予算案の承認を求める件
- 第6号議案 役員任期満了に伴いその選出を求める件

上記議案を審議し、原案通り承認可決された。

※新役員及び委員会構成についてはホームページ上に記載してあります。



関係官公庁へのご挨拶

平成19年5月18日(金) 新四役ならびに各委員長にて就任挨拶

- 東京都建設局道路管理部安全施設課及び保全課
- 警視庁交通部交通規制課

平成19年度安全管理講習会の開催

平成19年6月22日(金) 東京都トラック会館にて180名の参加を頂き開催しました。

- 講師 警視庁交通部交通規制課 須賀主査
戸張警部補
森 副主査
八嶋副主査
- 特別講演「安全管理ゼミナール」 別部鎮雄 様



協会員入会のご案内

- 双葉ライン株式会社 (代表取締役 御厨正敬)
- 三協ライン株式会社 (代表取締役 新本敏朗)

ホームページの大幅刷新 <http://www.zenhyo-tokyo.com/>

過去の技術資料・会報も全てご覧いただけるとともに、会員各社の製品・工法を紹介しております。



活動報告

標識委員会

陸橋名を表した標識の設置について

平成18年度、ドライバーの利便性向上に役立つ、陸橋名を表した標識が都内に設置されました。わかりやすい道路案内標識整備の新しい設置事例として紹介させていただきます。

設置事例



板橋中央陸橋



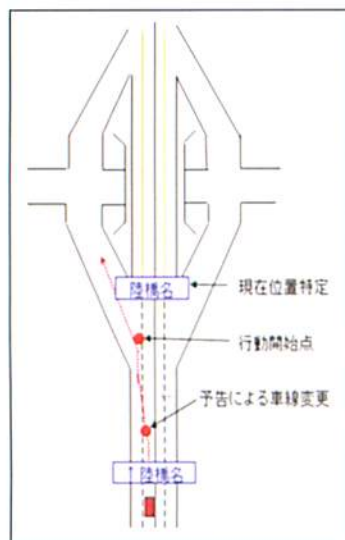
大和陸橋

<陸橋名を表す標識の有効性>

東京都内の主要な道路は放射状道路と環状道路で構成されています。そして立体交差が数多く整備され、交通の円滑化が図られています。交通の結節点（＝路線の乗り換え地点）である交差点は主要地点標識（114の2）として交差点名が表され、ドライバーは現在の位置、そして曲がるべき交差点を容易に確認することができます。

交差点名と同様に、「陸橋名」も運転時の重要なランドマークとしてドライバーに認識されています。陸橋名を表した標識は現在位置の特定に役立ち、また路線乗り換えに車線変更が必要な道路では、ドライバーにスムーズな運転行動を促すために、有効に機能すると考えられます。

「わかりやすい道路案内標識に関する検討会」提言（平成16年12月）においても、主要地点標識の充実による現在位置の同定性の向上の必要性が述べられています。



陸橋名を表した標識は

- 現在位置の特定
- 路線乗換え時に有効です。

<参考レイアウト>



「わかりやすい道路案内標識に関する検討会」提言（平成16年12月）

同提言は、国際化や高齢化の進展、景観・環境への関心の高まり、バリアフリーや観光立国への取り組み等、自動車・自転車利用者、歩行者、初めて訪れる観光客や外国人など、すべてのユーザーにとって分かりやすい道路案内標識のあり方について検討されました。自動車系案内に関しては、

1. 路線番号案内の充実 2. 地名案内の信頼性向上 3. 現在位置の同定性の向上が重要な項目として掲げられています。

現位置認識の有効な手段として交差点名称を表す標識（「主要地点」標識（114の2-A））の充実、必要に応じて、交差点の手前に設置する予告標識にも当該交差点の名称表示を行うことを検討する、とされています。

標識輝度測定システムを活用した測定事例について

標識委員会では、標識輝度測定システムを活用して「標識のアセットマネジメント」のために板面輝度データ取得と、データに基づく標識更新の提案活動を行っています。この度、データのサンプル取得を目的として広角プリズム型標識の測定を以下の要領で実施いたしましたので、ご紹介いたします。

<測定業務>



機 材



撮 影

<解析業務>



取得映像



データ解析画面

事前準備 撮影対象標識の内容、位置を事前に確認し、地図にプロットする

必要機材 専用デジタルカメラ、撮影車両、固定器具（三脚等）

人 員 運転者、撮影者

上記の準備を経て、安全に注意し、当該標識の撮影を行いました。

白色輝度と読みやすさの関係

白色輝度 (cd/m ²)	成人ドライバー	
	判読距離	読みやすさ
5	ゆとり時間平均 0.8 秒 消滅点までに 90% 強が読める	75%の者が標識として良くない
10	ゆとり時間平均 1 秒 95%の者が読める	ちょうど半数の者が良くない
35	ゆとり時間平均 1.3 秒 ほぼ全員が読める	85%の者が標識としても良い
50	ゆとり時間平均 1.4 秒 ほぼ全員が読める	90%の者が標識としても良い
65	ゆとり時間平均 1.5 秒	95%の者が標識としても良い
100	ゆとり時間平均 1.7 秒	ほぼ全員が標識としても良い
165	ゆとり時間平均 1.9 秒	最も読みやすい明るさ
200	ゆとり時間平均 2 秒 最も良く読める明るさ	同上
260	ゆとり時間平均 1.9 秒	全員が標識としても良い
450	ゆとり時間平均 1.8 秒	同上
1200	ゆとり時間平均 1.7 秒	良くないとする者が 10% 程度出てくる

※建設省「道路標識表示装置の高度化に関する検討（平成10年）」より

解析）白色部の6点を選定し、輝度解析

白色輝度 (cd/m ²)	1	29.8
	2	42.8
	3	35.2
	4	31.6
	5	38.7
	6	32.3
	平均値	35.1

※35cd/m²=85%の者が標識としても良い
道路標識表示装置の高度化に関する検討（平成10年）より

<考察>

道路技術5箇年計画「道路標識表示装置の高度化に関する検討」（平成10年3月 道路標識表示装置の高度化に関する検討委員会）でも、明るい標識への評価が高いことが示されています。

一般ドライバーであれば200cd/m²の輝度で最も遠方から読めるが、35cd/m²から450cd/m²の間は十分に読める範囲である。又、5cd/m²の輝度では90%の者が速度を落とさずに判読できる。照明のある標識として評価した場合、35cd/m²であれば、「標識としてもよい」と判断（85%値）されている。

上記の評価結果からも、今回測定を行った広角プリズム型標識は白色輝度が35cd/m²を超え、視認性が高い標識といえます。

<まとめ>

今回のサンプル調査結果からも、輝度測定システムのメリット明らかになりました。

- ① 標識の視認性を数値化できるため、客観的で明確な更新の判断基準ができる。
- ② 視認性重視の観点からの調査となり、ドライバーへのサービス向上につながる。
- ③ 車線規制を伴わないため、安全性・効率性が高い測定手法である。

標識委員会では、標識アセットマネジメントの基礎データ取得方法として提案してまいりたいと考えております。

活動報告

標示委員会

路面標示の歴史

わが国における路面標示についての沿革について調べてみると大正8年に「自動車取締令」(内務省令16号)「道路法」(法律58号)が制定されており、通行者は地方長官若しくは警察署長の標示に従うべきこと及び道路標識を道路の附属物とする条項がみられる。

このように、路面標示はこの頃から標識と共に交通行政の一環として位置付けられ、すでに、大正9年頃から実施されている。警視庁においては「電車線路横断線」が白線2本により標示されたことが記録に残っており、その材料として石灰粉が使われ昭和5年頃まではこの材料が用いられたようである。また大正15年「交通取締規則」(警視庁令5号)では「横断歩道」「停止線」等の用語が使用され、当時すでに路面標示が設置されていたことを示している。

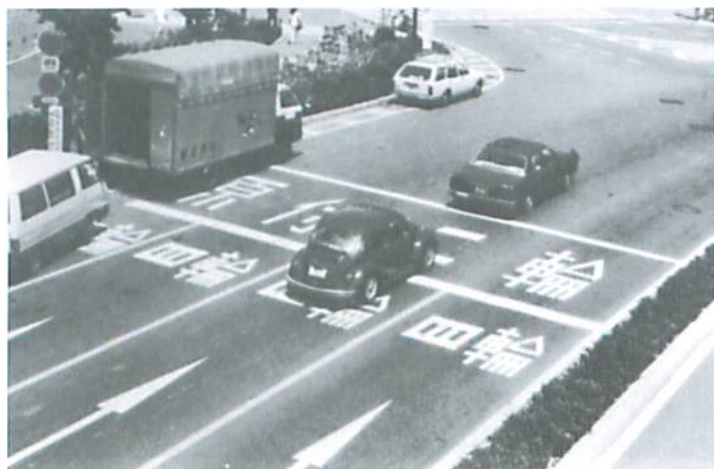
昭和4年には、警視庁において白色の路面標示用塗料による「横断歩道」がはじめて施工され、さらに、昭和8年に半蔵門交差点に「横断歩道」と「停止線」をトラフィックペイントで警察官が塗装した記録が残っている。

戦後昭和22年「道路交通取締法」が制定され「道路を通行する歩行者、車馬又は軌道車は、命令の定めるところにより、信号機、道路標識若しくは区画線の表示又は当該警察官の手信号若しくは指示に従わなくてはならない」と規定されている。またその翌年の秋には「横断歩道」「停止線」をアメリカ方式にて塗装するよう勧告され、戦後初めて新橋1丁目交差点において「横断歩道等」を試験的に施工した。

この区画線の様式は、命令で規定することとなっていたが、その命令である昭和25年制定の「道路標識令」(総理府・建設省令1号)には道路標識のみ規定され、区画線については規定されないまま各公安委員会の定める様式にて委ねられてきた。警視庁においては昭和26年に「交通区画線記号」として、諸外国、特にアメリカの様式を参考として統一を図り「禁止区画線」「指導区画線」「指示区画線」「警戒区画線」の4分類とし、約40種類の様式を定めた。

その後昭和32年の道路法改正の際に、正式に区画線として規定され今日に至っている。ちなみに昭和35年には「道路交通法」の制定に伴い、従来の「道路標識令」を廃して現行の「道路標識・区画線及び道路標示に関する命令」が総理府・建設省令として制定され、このとき初めて道路標示と区画線の具体的な様式が全国統一されたものとして制定された。

さて、現在警視庁において主流の「溶着式」はいつ頃から採用されたのか調べてみると、昭和34年に「高性能塗料」として九段下交差点から皇居前、





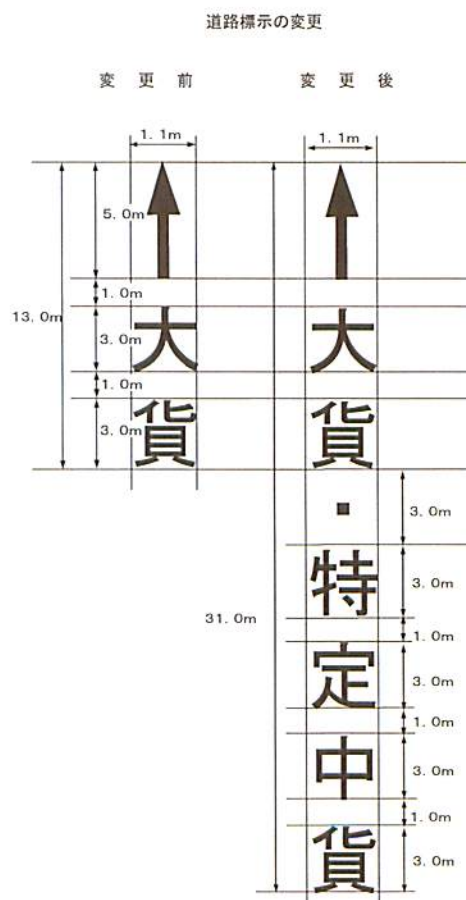
第一京浜の神奈川県との都県境までの中央線、横断歩道等を塗装したとされている。また昭和39年の東京オリンピックの頃はまだ予算が少なく、業者持ち込み方式の「高性能塗料」と、警察官によるペイント塗装の両方で施工していたが、その翌年からペイントが材料支給方式による業者委託塗装方式となり、「高性能塗料」においては昭和42年より入札方式となった。

ちなみに警視庁における昭和48年度の「溶着式」の予算が約9億5千万円であり、33年経過した今年度の予算が約10億8千万円なのは、現在の道路交通状況及び物価上昇等を考えると、現状に沿わないように思われる。

いずれにせよ、このように大正9年の「電車線路横断線」より87年経過し、「溶着式」においては約半世紀という長い歴史を歩んで、脈々と現在まで形を変えながら受け継がれてきたわけである。先人達が残した偉大なる歴史を守りつつ、交通安全施設業の次の一歩を協会員一丸となり、推し進めていかなければならない事を痛感したところである。

中型自動車の新設に伴う道路標識等の表示する規制対象について

平成19年6月2日(土)から道路標識、区画線及び道路標示に関する命令の一部を改正する命令(平成18年内閣府令・国土交通省令第1号。以下「改正標識令」といいます。)が施行され、新しい自動車の種類に関する道路標識及び道路標示(以下「道路標識等」といいます。)の一部について、それらの意味する内容が改正されました。警視庁管内においては環状七号線にて大型貨物自動車の通行区分が以下のように改正され、内回り100ヶ所、外回り108ヶ所の合計208ヶ所に標示されました。





会員紹介

アトムテクノス株式会社

所在地 本 社 〒101-0043 東京都千代田区神田富山町18 TEL/03-3256-5450 FAX/03-3251-4547
 営 業 所 埼玉・千葉・愛知・岐阜

創 業 1995年(平成7年) **資 本 金** 5,000万円

事業内容 道路標識、道路標示、すべり止め舗装、コンクリート構造物補修、トンネル内装、床版補強、剥落対策、樹脂注入

概 況 当社は平成7年にアトムクス(株)の工事部門が分離独立し、指名権等を承継して現体制となりました。専門業者としての知識と経験を元に今後も交通環境の整備、都市景観の維持等で社会に貢献していきたいと思っております。



三和工営株式会社

所在地 本 社 〒167-0052 東京都杉並区南荻窪1-9-17 TEL/03-3333-1524 FAX/03-3333-1537
 営 業 所 多摩営業所、城北営業所

創 業 1963年(昭和38年) **資 本 金** 3,000万円

事業内容 道路標示、区画線、道路標識、防護柵、すべり止め舗装、道路反射鏡、金網さく、視覚障害者用誘導点字シート、ソーラー鋲

取扱製品 工事用保安用品全般

概 況 設立以来40年余り、多くの皆様に支えられて、今日まで事業を続ける事ができました。今後も報恩感謝の心を忘れず、交通安全施設業者として、少しでも社会に寄与する事を旨として専門工事業の矜持も高く、上質な仕事を納入していく事を社是として、社員一同頑張っております。



第一標識株式会社

所在地

本社・工場 〒144-0034 東京都大田区西糺谷4-17-15 TEL/03-3744-5121 FAX/03-3745-3581
営業所・事業所 渋谷営業所、多摩営業所、本羽田事業所

創業

1972年(昭和47年)

資本金

1,500万円

事業内容

道路標識、公園サイン、掲示板、案内板、FRP封入板、道路標示、すべり止め舗装、防護柵

概況

当社は創業以来、首都圏を中心に案内サインを始め、各種表示板の作製・施工等を行って参りました。
今後ともお客様のニーズにあった製品を御提供すると共に、「モノ作り」に磨きをかけるべく、社員一同取り組んで参りたいと思います。



ライン企画工業株式会社

所在地

東京支店 〒160-0023 東京都新宿区西新宿6-12-7 409 TEL/03-3348-7971 FAX/03-3348-5936
本社 〒338-0014 埼玉県さいたま市中央区上峰3-13-24 TEL/048-853-3005 FAX/048-853-0439
営業所 西部営業所(埼玉県所沢市)

創業

1968年(昭和43年)

資本金

4,000万円

事業内容

道路標示、道路標識設置工事、すべり止め舗装、道路カラー塗装、一般塗装工事、道路反射鏡、視線誘導標施工及び販売、防護柵、照明灯設置工事、トンネル内装工事、公園施設、遊具、各種サイン案内板施工及び販売、介護用品の販売及びレンタル、介護リフォーム

概況

当社は交通安全施設及び環境の整備事業を通じて、人身の安全、交通の円滑並びに環境の美化を提供し、社会に貢献する会社を目指し、事業に取り組んでまいりました。
また多様化する時代要求に応えられるよう、技術の提案、より良い品質の確保に努め、お客様から「おかげさま」と感謝される会社を目指し取り組んでまいります。





会員紹介

野原産業株式会社

所在地 本 社 〒160-0022 東京都新宿区新宿1-1-11 TEL/03-3357-2510 FAX/03-5360-7833
支店・営業所 東北支店・名古屋支店・札幌営業所・那須営業所・千葉都市環境営業所・神奈川県央営業所
工 場 那須工場

創 業 1947年(昭和22年) **資 本 金** 6億1,210万円

取扱製品 標識関連製品 案内標識(反射・逆光・着雪防止)板・規制標識板・内証標識板・標識支柱
サイン関連製品 ペーシックサイン・オーダーメイドサイン・インサイン・内部照明サイン
道路安全製品 視線誘導標・距離標・道路鋳・斜線分離標・路面表示材・車止・点字シート
環境製品 ASE遮音壁・公共トイレ・ソーラー照明灯具・平板・インターロッキング・遮熱舗装材
リサイクル製品 PET100%リサイクル製品・廃ゴムチップリサイクル製品・廃プラスチックリサイクル製品

概 況 建設資材の専門商社として、1947年(昭和22年)にスタートした当社は「建設」という幅広いフィールドの中で、ネットワーク機能とトータルコーディネート機能で一步一步確実な実績を積み重ね、お客様からの信頼を培ってきました。
時代は成長から成熟と変化し複数の要求に応える企業を求めています。当社は従来より「安全」「安心」をキーワードとする製品・商品を提供させて頂いて来ましたが、「リニューアル」「リユース」「リサイクル」にマッチした製品・商品を優先して販売してまいります。写真は栃木県那須町にある那須工場の全景です。ここから都内をはじめ全国各地へ道路標識やサイン・視線誘導標を製造・出荷しております。



日本ロードマーク株式会社

所在地 東京支店 〒157-0067 東京都世田谷区喜多見8-11-18 TEL/03-3357-2510 FAX/03-5360-7833
本 社 〒228-0821 神奈川県相模原市相模台6-17-19 TEL/042-765-7331 FAX/042-765-3877
山梨支店 〒406-0025 山梨県笛吹市石和町上平井844-3 TEL/055-263-8785 FAX/055-262-2628
工 事 部 〒228-0825 神奈川県相模原市新磯野428 TEL/042-765-7321 FAX/045-765-7320

創 業 1972年(昭和47年)

資 本 金 2,000万円

事業内容 道路標示(区画線等)、道路標識、すべり止め舗装等、交通安全施設一式

概 況 当社は交通安全施設工事を営む者として、区画線設置・すべり止め舗装・道路標識工事等の人々への安全と財産を守るため、自覚をもって工事に取り組む姿勢です。発注者から信頼され社会に大きく貢献できるよう、社員一丸となって努力して参ります。

会員名簿

事務局：〒102-0083 千代田区麹町4-2-6 第2泉商事ビル2F TEL：03-3264-5756 FAX：03-3264-5772

正 会 員 (32社)

会 社 名	郵便番号	住 所	電話番号
(株)アークノハラ	160-0022	新宿区新宿1-1-11 友泉新宿御苑ビル	03-3351-9301
(株)吾妻商会	104-0031	中央区京橋2-4-12 京橋第一生命ビル3F	03-3271-2371
アトムテクノス(株)	101-0043	千代田区神田富山町18	03-3256-5450
川口産業(株)	101-0047	千代田区内神田2-7-9 浅野屋ビル	03-3254-1411
(株)キクテック 東京支店	125-0062	葛飾区青戸8-2-18	03-3690-1501
協和産業(株) 東京支店	153-0052	目黒区祐天寺2-15-17	03-3792-3388
(株)倉本道路	170-8417	豊島区東池袋3-7-4	03-3989-6736
交通安全施設(株)	141-0032	品川区大崎3-6-21 ニュー大崎	03-3495-0821
交通企画(株) 東京営業所	173-0001	板橋区本町38-6サンパレス本町2F	03-3579-3930
交通産業(株) 東京支店	113-0033	文京区本郷5-28-1-3F	03-3815-7437
(株)コート 東京事務所	192-0041	八王子市中野上町5-24-8	0426-24-2151
三和工営(株)	167-0052	杉並区南荻窪1-9-17	03-3333-1524
信号器材(株) 東京支店	101-0041	千代田区神田須田町1-26 芝信神田ビル6F	03-3252-5121
セイトー(株) 東京支店	101-0043	千代田区神田富山町24 神田富山町ビル5F	03-3251-2651
積水樹脂(株) 東京支店	105-0022	港区海岸1-11-1 ニューピア竹芝ノースタワー12F	03-5400-1821
セフテック(株)	113-0033	文京区本郷5-25-14 本郷THビル	03-3811-8185
(株)全工	179-0081	練馬区北町8-10-11	03-3931-4811
第一標識(株)	144-0034	大田区西荻谷4-17-15	03-3744-5121
中央塗料工業(株) 東京支店	144-0052	大田区蒲田4-15-10 カーサ蒲田第二202	03-3738-6590
豊田(株) 東京営業所	158-0097	世田谷区用賀2-36-15 ヴィラアートビル4F	03-5716-5661
日本安全(株) 東京支店	170-0013	豊島区東池袋3-10-4	03-3985-7131
日本ハイウェイ・サービス(株)	104-0032	中央区八丁堀4-4-4	03-3523-7070
(株)日本パーカーライジング広島工場 東京支店	151-0053	渋谷区代々木2-20-12 呉羽小野木ビル	03-3374-4136
(株)日本ボーサイ工業	183-0052	府中市新町1-71-1	042-362-7195
日本ライナー(株)	135-0047	江東区富岡2-1-9 NV富岡ビル3F	03-5646-2311
ニュース産業(株)	183-0012	府中市押立町2-26-11	042-334-8838
保安工業(株) 東京支店	141-8702	品川区北品川5-5-22	03-3443-6401
(株)ミズホライン	190-1222	西多摩郡瑞穂町箱根ヶ崎東松原1-4	042-557-1666
宮川興業(株) 東京支店	150-0002	渋谷区渋谷1-20-28 宮川ビル	03-3407-1002
(株)ユタカ産業	169-0075	新宿区高田馬場4-11-5 三幸ハイツ202	03-5338-6543
ライン企画工業(株) 東京支店	160-0023	新宿区西新宿6-12-7-409	03-3348-7971
ラインファルト工業(株) 東京支店	144-0033	大田区東荻谷4-1-4	03-3743-5061

賛助会員 (21社)

会 社 名	郵便番号	住 所	電話番号
アトミクス(株)	174-8574	板橋区舟渡3-9-6	03-3969-1552
(株)アルファー企業	167-0022	杉並区下井草3-36-1	03-3394-6161
東興業(株) 東京営業所	121-0836	足立区入谷7-18-18	03-5691-1010
イワブチ(株)	271-0064	松戸市上本郷167	047-368-2221
(株)エール 東京営業所	175-0082	板橋区高島平9-13-9	03-3598-0245
協和産業(株)	154-0004	世田谷区太子堂5-17-18	033-3488-0640
笹沼物産(株)	120-0003	足立区東和2-5-6	03-3605-4775
(株)サンエイ企画 東京営業所	125-0033	葛飾区東水元2-36-17	03-5660-3984
三永商事(株) 東京営業所	173-0001	板橋区本町38-6 サンパレス本町2F	03-3579-8428
三協ライン(株)	192-0362	八王子市松木34-3	0426-75-8232
(株)三工社	151-0072	渋谷区幡ヶ谷2-37-6	03-3377-4133
(株)サンデンコー	165-0023	中野区江原町2-20-15	03-3954-8511
住友スリーエム(株) 交通安全システム事業部	101-0065	千代田区西神田3-8-1 千代田ファーストビル東館	03-5226-1678
(株)トウベ 道路塗料部 東京営業課	110-0015	台東区東上野6-16-10 KBUビル	03-3847-6514
日鉄防蝕(株)	101-0032	千代田区岩本町2-11-9	03-5820-4671
日本地工(株) 第二事業本部	334-0075	川口市江戸袋2-1-2	048-283-1111
日本ロードマーク(株) 東京支店	157-0067	世田谷区喜多見8-11-18	03-3417-5658
野原産業(株) 都市環境事業部	160-0022	新宿区新宿1-1-11 友泉新宿御苑ビル	03-3357-2510
双葉ライン(株)	125-0031	葛飾区西水元3-9-16	03-3608-9191
ヨシモトボール(株)	100-0006	千代田区有楽町1-10-1 有楽町ビル	03-3214-1552
(株)ロードテック	123-0841	足立区西新井4-14-10	03-3855-2680

バリアフリー・ユニバーサルデザイン

交通インフラから歩行空間まで、安全・安心・快適を目指し、幅広い生活環境づくりのお手伝いをいたします。

公共環境を表現する



株式会社 キクテック 東京支店

〒125-0062

東京都葛飾区青戸8丁目2番18号

TEL 03-3690-1501

FAX 03-3604-8373

H P <http://www.kitectec.co.jp>

保安工業株式会社 ISO 9001 (BVQI) 取得

弊社は『安全・環境』にかかわる、さまざまな新商品の開発に取り組んでいます。

■衝撃吸収ユニット(衝撃を受けたとき標識板が90°まで回転し衝撃を吸収、又、元の位置に戻り標識板と安全を守ります。)



Water Jet Peeler System

道路にやさしい超高压水ライン消去工法

- 東京都新技術情報登録 No.0401042
- 国交省NETIS登録 No.CG-030020
- 実用新案登録 No.2003-270957



安全と環境を考慮して
人と街にやさしい工事です

宮川興業(株)東京支店 TEL:03-3407-1002
<http://www.miyagawa-co.com/>

発電式メルトニーダー

ガスから電気へ...

- 東京都新技術情報登録 No.0501025
- 国交省NETIS登録 No.CG-990051

新登場

発電式メルトニーダー
(MSN-150)
低床型の小口工事タイプ



■溶融噴射式路面カラー塗装「ミストグリップ」

MIST GRIP

■非リブ式高輝度標示耐滑走性向上ライン

グリットライン

■排水性舗装用路面標示(スリッター工法)

フラットライン

安全を通して社会に貢献する 信号器材株式会社
<http://www.shingokizai.co.jp>
東京支店
〒101-0041 東京都千代田区神田須田町1-26 芝信神田ビル6F
TEL 03-3252-5121 FAX 03-3252-5125
本社: 川崎
工場: 川崎・福島・茨城・広島・九州



社会と安全と環境に配慮した製品・工事をお届けします

野原産業株式会社 : 〒160-0022 新宿区新宿1-1-11 友泉新宿御苑ビル3F TEL.03-3357-2510 www.nohara-inc.co.jp
株式会社アークノハラ : 〒160-0022 新宿区新宿1-1-11 友泉新宿御苑ビル3F TEL.03-3351-9301



Scotchlite

ダイヤモンドグレード
DG³反射シート

(広角プリズム型フルキューブ)

<Scotchlite> <スコッチライト> <3M>は、3M社の商標です。

住友スリーエム株式会社
交通安全システム事業部

本社 158-8583 東京都世田谷区王川台2-33-1

究極の反射シート DG³ ついに完成。

(デージー・キューブ)

<スコッチライト> 反射シート・ダイヤモンドグレードDG³は、フルキューブ形状を持つ広角プリズム型反射シートです。

従来のプリズム型(三面体キューブ)の反射面が60%程度であったのに対して、

フルキューブはその効率的な部分のみを使用し、マイクロリブレーション(高精細加工)技術によって100%の反射面を実現しました。

カスタマーコールセンター 製品についてのお問い合わせはナビダイヤルで

0570-012-123

カタログ等各種資料のご要望は

FAX 0120-282-369

URL

<http://www.mmm.co.jp/ref/>

人がいる、夢がある。

